

もくじ

- ・ こぶとりじいさん

こぶとりじいさん

げんさく： にほんのむかしばなし

イラスト： ちひろ

へんしゅう： イエローボードプロジェクト

むかし むかし、ある むらに、
みぎのほっぺに こぶのある おじいさんと、
ひだりのほっぺに こぶのある おじいさんが、
となりどうしに すんでいました。

みぎのほっぺに こぶのある おじいさんは、
いつも にこにこしていて、
どんなひととも なかよくしていました。

ひだりのほっぺに こぶのある おじいさんは、
しかめっつらで いじわるなことばかり
していたので、むらのひとびとから きらわれ、
のけものにされていました。



5

あるひ、みぎのほっぺに こぶのある
おじいさんが、やまに きをきりに いきました。
なかなか いいきが みつからず、
きがつくと おじいさんは、
ふかい やまおくに はいりこんでいました。

ひも くれてきたので、おじいさんは、
たまたま みつけた やまのかみさまの
おどうのなかで、よをあかすことにしました。

よなか、ふと ざわざわとした
ものおとをきいて、
おじいさんは めをさましました。

おどうのとびらを そっと あけてみて、
おじいさんは おどろきました。

